アンダンテ新聞

第53号
2021.1発行
〒080-0027
帯広市西17条南３丁目24番24号
社会福祉法人　光寿会
介護老人保健施設
ケアステーションアンダンテ
TEL：0155-58-6500
FAX：0155-58-6501
URL:http://koujyukai.org/

理事長より　新年のご挨拶

『Never surrender , Never, Never, Never.
~決して屈するな。決して、決して、決して~』

2020年、中国武漢に端を発する Covid-19 による pandemic disaster の勢いは収まらず、死神のように世界中の至る所で人々を苦しませています。
昨年末、遂に十勝管内の医療機関・介護施設・保育園でクラスター感染が発生しました。しかも、その後の新規発生者数がゼロにはなっていません。

このように、「pandemic disaster（感染症災害）」は、急速に拡がり、長期間持続するのが特徴です。１年以上続き、世界規模に感染が拡大した例は、1918年に大流行し5,000万人以上の死者を出した「スペイン風邪」です。　資料によると、日本で約2,300万人の患者と約38万人の死亡者が出たとされています。

新型コロナウイルスは、人々の会話や握手、抱擁を介して、人から人へと接触飛沫感染します。忍者のように実に巧妙な目に見えない生き物です。いまや、親や子供が入院しても付き添う事すら許されない。　人間の絆を断ち切る、まことにたちの 悪いウイルスです。
Covid-19 に限らず、新規感染症の病原体は、ひとたび、町や村に侵入すれば、人々の命を焼き尽くすまで、街が灰燼となるまで暴れまくります。

この死神のようなCovid-19の感染症と、日々、神経をすり減らしながら懸命に看護・介護をされている皆様のご尽力に改めて、こころから感謝すると共に、今なお クラスター発生下にある病院と施設が1日も早く解放され、利用者様と同業の職員の方々が安堵されることを強く望んでいます。

コミュニケーションは私達にとって生命線です。進化論からすると、絶滅したネアンデルタール人と、その後、繁栄した我々ホモサピエンスとの違いは、言語／絵画／音楽などのコミュニケーションのであったと言われています。コミュニケーションが途絶えると人類も滅亡しかねません。
接触飛沫感染のCovid-19は「communication」を生命線とする私たちへの宣戦布告といっても過言ではありません。

この危機を乗り越える王道は一人一人が、感染予防のために　手洗い・マスク・消毒・検温　の日常活動を積み上げることです。　これを「凡事徹底」といいます。 この各人の地道な作業の繰り返しの先に生き残る道が拓けてきます。勝利を諦めない事　歴史は教えてくれました。

そうです、「冬は必ず春」となります。

※冒頭の言葉は、イギリスの宰相、ウィンストン　チャーチルが、ナチス-ヒットラーの　ヨーロッパ侵略に対して、首相の決意をイギリス国民に語った有名な言葉です。
『Never surrender , Never, Never, Never.（決して屈するな。決して、決して、決して）』

デイケア特製！
お正月 壁飾り

ホームページでは施設の様子を掲載しています!!

ホームページはこちら !!

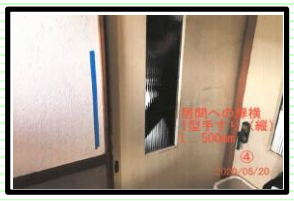
なるほど実になる介護保険情報

「住宅改修」という言葉はご存じですか？？
今回は「住宅改修」ついてご紹介したいと思います。

お問い合わせ先
居宅介護支援
「ケアコンシェルジュ
シルバーウイング」

☎0155-38-2251
<ケアマネジャー>
横山・伊藤・林・青木

「最近、足腰の力が弱くなってきて玄関で靴を履くときにバランスを崩してしまう」
「ドアを開けるときにつかまる場所があれば・・・」そんなときは、住宅改修をお勧めします。
住宅改修を行う場合
①要支援・要介護認定を受けることが必要となります。
②工事では、廊下や壁などに手すりを取り付けることや段差の解消などを行うことができます。
③介護保険サービスをご活用することで、工事費用は**“1割”負担**でご利用することができます。(上限20万円迄)



改修前の玄関

改修後の玄関

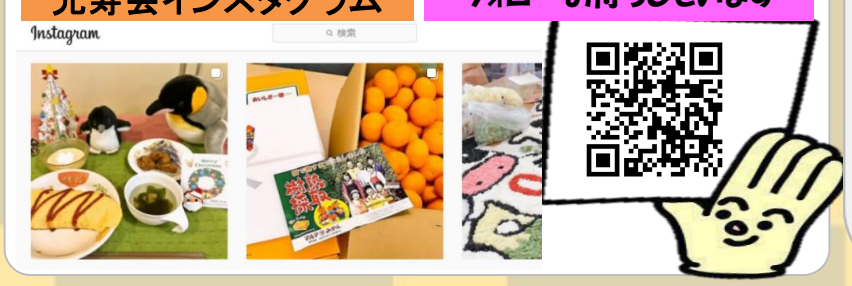
住宅改修をされた方の多くが快適に利用され、安心してご自宅での生活を送れています。
①申請書類から住宅改修業者のご紹介、改修でのアドバイスなど適切に行います。
②申請は担当ケアマネジャーが行います。
③ご興味のある方は是非、『シルバーウイング』にご相談下さい。

デイケア活動

なかなか外出リハビリ等が出来ない状況が続く中、アンダンテデイケアでは、
　秋には、
『お寿司のデリバリー』を楽しみました。
　１１月には、
『キッチンカーでスイーツ購入』、
　１２月はデイケアでの今年最後のイベント『クリスマス会』を行いました。

それぞれの行事・企画は例年とは違い「新型コロナウイルス」の感染防止中での実施となったため、規模等を縮小した内容でしたが、通所の利用者様はそれぞれの行事で、味を堪能したり、笑ったりと免疫力をアップしながら楽しまれていました。

光寿会インスタグラム　**フォロー お待ちしています**



アンダンテの様子

ユニットの様子ですが、利用者様と職員とで一緒に本を見たり、塗り絵をするなど楽しく穏やかに過ごしています。また、テレビを視聴しながら会話が弾み笑い声があちらこちらで聞こえています。
「今度はこっちの絵を塗ってみたい」
「今のご時世大変だな」など、利用者様の方が積極的で、時事に詳しいことも多く、職員が教わる事がよくあります。

利用者様と季節に合わせた”飾り”を一緒に作り、ユニットやパブリックスペースなどを明るくして、楽しんでいます。
　元旦には、利用者様に今年の目標や抱負を絵馬に書いていただき楽しく過ごしました。